

<h2 style="margin: 0;">古代国家の歩みと 東アジア世界(1)</h2>	年	組	番
	名前		

- ① 593年に聖徳太子が就いた、<sup>すいこ</sup>推古天皇の代理として政治を行う役職。
- ② 聖徳太子と協力しながら政治を行った、<sup>もののべ</sup>物部氏と対立した豪族。
- ③ 聖徳太子が、<sup>いえがら</sup>家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てるために定めた制度。
- ④ 聖徳太子が、<sup>じゆがく</sup>仏教や儒学の考え方を取り入れ、役人の心構えを示した法。
- ⑤ 聖徳太子が政治を行っていた6世紀末、中国で南北朝を統一し、強大な帝国を築いた王朝。
- ⑥ 607年、⑤の進んだ制度や文化を取り入れるため、聖徳太子の命を受けて国書を持って派遣された人物。
- ⑦ 6世紀半ば、<sup>ちやうてい</sup>朝廷に<sup>きやうてん</sup>仏像や経典をおくって正式に仏教を伝えた、朝鮮半島の国。
- ⑧ 聖徳太子が<sup>いかるが</sup>斑鳩に建てた、<sup>しやかさんぞんぞう</sup>釈迦三尊像などの<sup>おさ</sup>仏像が納められている寺院。
- ⑨ ⑧を代表とする、<sup>ならぼんち</sup>奈良盆地南部を中心に栄えた日本で最初の仏教文化。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	

<h2 style="margin: 0;">古代国家の歩みと 東アジア世界(1)</h2>	年	組	番
	名前		

- ① 593年に聖徳太子が就いた、<sup>すいこ</sup>推古天皇の代理として政治を行う役職。
- ② 聖徳太子と協力しながら政治を行った、<sup>もののべ</sup>物部氏と対立した豪族。
- ③ 聖徳太子が、<sup>いえがら</sup>家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てるために定めた制度。
- ④ 聖徳太子が、<sup>じゆがく</sup>仏教や儒学の考え方を取り入れ、役人の心構えを示した法。
- ⑤ 聖徳太子が政治を行っていた6世紀末、中国で南北朝を統一し、強大な帝国を築いた王朝。
- ⑥ 607年、⑤の進んだ制度や文化を取り入れるため、聖徳太子の命を受けて国書を持って派遣された人物。
- ⑦ 6世紀半ば、<sup>ちやうてい</sup>朝廷に<sup>きやうてん</sup>仏像や経典をおくって正式に仏教を伝えた、朝鮮半島の国。
- ⑧ 聖徳太子が<sup>いかるが</sup>斑鳩に建てた、<sup>しやかさんぞんぞう</sup>釈迦三尊像などの<sup>おさ</sup>仏像が納められている寺院。
- ⑨ ⑧を代表とする、<sup>ならぼんち</sup>奈良盆地南部を中心に栄えた日本で最初の仏教文化。

①	摂政
②	蘇我氏
③	冠位十二階(の制度)
④	十七条の憲法
⑤	隋
⑥	小野妹子
⑦	百濟
⑧	法隆寺
⑨	飛鳥文化